

山野に游牧する種族は、其の一小部分たるに過ぎず。

布魯特族は哈薩克の如く肥滿長大の者少なく、概して風采揚らず、其女子は哈薩克の女子と同じく白布を以て頭部を包むも頭上高く纏ふを異なりとす。

### 七 大陸人種分布に就ての管見

世界人類の原始に就ては、學說未だ一定し在らず。或は一元を唱へ、或は多元を稱し、或は南洋(現在に没す海)より發生して四方に及ぼしたりと云ひ、其說區々歸する所を知らざるもパミール高原を以て、人類の發生地と爲すは一理あるものに似たり。予は固より一介の武辨なれば、敢て斯學の堂奥を窺ひ知らざるも、今次世界の脊梁たる崑崙ヒマラヤ兩大山脈を跋渉し親しく各種の人類に觸接したるに因り、實際の地形と各人種の分布とに考へ、左の一説を得たり。記して斯學者に質し、切に示教を待つ。

パミール高原に始めて人類の發生せる證跡の有無は、暫く攔き。予は葱嶺ヒマラヤ兩大山脈を以て蒙古モンゴリアンアリヤン兩大人種の截然たる屏障なりと思惟する者なり。何となれば、葱嶺及ヒマラヤ兩大山脈の東北面に現住する坎巨地カンジュット「パアルト」「ボ